岩田のりゆきの



9月4日~10月15日まで42日間の日程で9月定例議会が開催されました。令和6年度白井市財政健全化判断比率について報告された後、教育委員任命の同意、監査委員の選任、工業団地アクセス道路工事契約、桜台小中学校改修工事変更契約、米の価格高騰に伴う学校給食材料費補助金、小中学校除草委託料など1億8,801万9千円を追加する令和7年度一般会計補正予算、令和6年度歳入歳出決算の認定など20議案が上程されすべて可決しました。

また、「建設アスベスト被害者に対する給付金支給に関する法律の改正を求める請願書」が提出され、議員からは「有機フッ素化合物(PFAS)に関する対策の推進を求める意見書」と「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律改正を求める意見書」が発議されました。

★9月議会では2項目の一般質問をしました★

1、【表記について】

- Q:「白井」の表し方について「広報しろい」「統計しろい」「しろいメール配信サービス」「しろいまっち」「しろい健康プラン」「しろいふるさと大使」「しろいの梨」などの白井は平仮名で表記しています。 漢字の「白井」と平仮名の「しろい」、この使い分けはどのようにしているのか。
- A:通常は漢字の「白井市」を使用していますが、広 報関係などは、柔らかいイメージで市民から親し みやすい平仮名を使用しているものもあります。
- Q:市制施行から四半世紀経った今でも「しらい」「うすい」あるいは東北の白石市(しろいしし)と間違えられることもある。平仮名の「しろい市」を検討する考えはないか。
- A:現時点で特段の検討はしておりません。
- Q:文化庁は小学校3年生で学習するローマ字を訓令式からヘボン式へ移行する方針が示された。日本語の音が、子音と母音で成り立つ組み合わせが根底から変わることになるが、教育現場では訓令式からヘボン式に変わることによる混乱はないのか。
- A: デジタル機器の普及により日常的にローマ字を使う機会が拡大しており、児童生徒が情報などアクセスできると考えていますので、大きな混乱はないものと考えています。

2、【観光担当部署の設置を】

Q:千葉県54市町村の中で観光担当部署 あるいは観光協会等がない自治体は いくつあるか。

A: 白井市を含めて2自治体でしたが、 本年7月24日に「一般社団法人しろい観光交流協会」が設立されたことから、現在は神崎町のみとなっています。

Q:「しろい観光交流協会」とはどのような団体なのか。

A:地域経済の活性化及び市民生活の資質向上に寄与することを目的として設立されました。

Q:大変期待するところだが、今後行政としてどのように関わっていくのか。

A:協会と意見交換を行いながら協力体制を検討して いきたいと考えております。

Q:市の経済効果波及のために行政組織に観光担当部 門を設置する考えはないか。

A: 観光行政が地域経済の活性化や雇用創出等に貢献 する重要な分野であることは認識していますので、 市の施策状況を踏まえながら検討してまいります。

Q:梨を売りにした道の駅を創る考えはないか。

A: 梨をはじめとした地元産品の販路拡大など、企業 誘致を進めていくことが重要と考えており、民間 企業の誘致を行っていきたいと考えております。

【岩田のりゆきプロフィール】

市政に対するご意見・ご要望等ありましたらご一報下さい。

1954年山口県生まれ

広島音楽高等学校声楽科卒業 昭和音楽短期大学声楽科卒業中央大学法学部通信教育課程卒業(法学士) 2000年 白井町議会議員初当選 現在6 期目 白井市議会議長、副議長、議会運営委員長、産業民生常任委員長環境経済常任委員長、決算審査特別委員長 等歴任 【現在】白井市議会企画経済常任委員、監査委員会派「希望の扉」代表、認知症介助士、学習療法士親和会副会長、白井市ボランティア連絡協議会運営委員清水口小学校区地区社会福祉協議会推進委員 など・座右の銘「人生有限価値無限」



白井市議会議員 岩田のりゆき

〒270-1433 白井市けやき台2-7-1-108 TEL/FAX 047-492-1075 直通 090-9138-6183

E-mail: nryk9513@outlook.jp http://iwanori.net



決算から見た白井の財政状況

【白井市財政健全化判断比率】

地方公共団体の財政健全化に関する法律の規定に基づき、市長から令和6年度白井市財政健全化判断比率が、監査委員の意見を付けて報告されました。①実質赤字比率(一般会計を中心とする年間収入規模に対する赤字比率)②連結実質赤字比率(特別会計を含めた全会計の赤字比率)は、ともに実質収支が黒字であるため該当なしということです。また、③実質公債費比率(年間の収入規模に対する借金返済額を示す)は9年連続悪化となりましたが、④将来負担比率(借金残高から将来の負債額を示す)は昨年度より改善しています。

※財政再生基準以上(破綻状態、地方債の発行が制限され、予算の変更を国が勧告できる)

※早期健全化基準以上(黄信号、健全化計画策定が義務付けられ、計画に基づいて歳出削減を進める)

区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	早期健全化基準	財政再生基準
①実質赤字比率	_		1	1		12. 90	20. 00
②連結実質赤字比率	_	_				17. 90	30. 00
③実質公債費比率	3. 5	4. 4	4. 6	4. 8	4. 9	25. 00	35. 00
④ 将来負担比率	57. 2	32. 7	42. 5	44. 2	41. 6	350. 00	

※実質赤字比率と連結実質赤字比率は黒字のため「一」で表示している。

(単位%)

【経常収支比率の推移】



H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
88.6	91.1	92.3	93.8	94.3	91.0	84.2	89.7	89.5	89.7

(単位%)

経常収支比率:財政構造の弾力性を示す指標で、経常的な経費(人件費、扶助費、公債費など)に、経常的な収入(地方税、地方交付税、地方譲与税など)がどの程度充当されているかの比率を示しています。 経常収支比率が高いほど、財政が硬直化していて新規事業の予算が組みにくくなります。 白井市は前年度と比較すると人件費の増加などにより0.2ポイント増加しています。

【市税の推移】

	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
市民税	4,439,784	4,456,699	4,376,485	4,404,275	4,495,694	4,585,858	4,350,147
固定資産税	3,667,798	3,812,655	3,820,444	3,775,975	4,068,177	4,139,584	4,272,565

(単位千円)

企業誘致の推進により、固定資産税は 着実に増加しています。

【白井市第3次教育大綱】

令和8年度から5年間の市が目指すべき教育の理念や方針が示されました



新会派結成

8月28日付で新会派「希望の扉」を 結成しました。メンバーは広沢修司 副議長、田中和八議員、久保田江美 議員、石田里美議員と私の5人です。 これまで以上にパワーアップして市 民の福祉向上のために取り組んでま いります。



【市税徴収率改善】

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
現年課税分	98.3%	98.7%	98.9%	99.0%	99.2%
滞納繰越分	13.7%	16.9%	28.5%	23.3%	23.5%

前年度に引き続き効率的な徴税体制を図り積極的な財政調査を実施したことにより 徴収率が改善されました。

【ローマ字が変わる】

文化庁は小学校3年生で学習する ローマ字を訓令式からヘボン式へ移行 する方針を示しました。

日本語の音が子音と母音で成り立っている組み合わせが根底から変わることになります。

(訓令式) (ヘボン式)

※下記の苗字はすべて Onoで表します

し「si」⇒「shi」 ち「ti」⇒「chi」 つ「tu」⇒「tsu」 じ「zi」⇒「ji」 ぢ「di」⇒「ii」

小野(おの) ono 大野(おおの) ono 黄野(おうの) ono 大能(おおのう) ono

【岩田のりゆき出前報告会のご案内】

2人以上お集まりいただければ市内どこへ でも参上して議会報告を致します。

また、ご意見・ご相談も承ります。 090-9138-6183(岩田)

●この会報は議員に支給されている政務活動費の一部(約30,000円)を使用して作成しました。